様式第二十五号の九(第十九条の四関係)　　（様式Ａ４）

兼業事業売上原価報告書

自平成　26 年　　4 月　　1 日
至平成　27 年　　3 月　　31 日

会社名 兼業事業のある株式会社

兼業事業売上原価		千円
期首商品(製品)たな卸高		2,062
当期商品仕入高		113,659
当期製品製造原価		143,036
合計		258,757
期末商品(製品)たな卸高	△	6,289
兼業事業売上原価		252,468

（当期製品製造原価の内訳）

材料費		5,882
労務費		48,375
経費		91,608
(うち　外注加工費)		(25,871)
小計（当期総製造費用）		145,865
期首仕掛品たな卸高		34
計		145,899
期末仕掛品たな卸高	△	2,863
当期製品製造原価		143,036

記載要領

1　建設業以外の事業を併せて営む場合における当該建設業以外の事業（以下「兼業事業」という。）に係る売上原価について記載すること。
2　二以上の兼業事業を営む場合はそれぞれの該当項目に合算して記載すること。
3　「（当期製品製造原価の内訳）は、当期製品製造原価がある場合に記載すること。
4　「兼業事業売上原価」は損益計算書の兼業事業売上原価に一致すること。
5　記載すべき金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示すること。
　ただし、会社法（平成１７年法律第８６号）第２条第６号に規定する大会社にあっては百万円未満の端数を切り捨てて表示することができる。この場合、「千円」とあるのは「百万円」として記載すること。